

関市障がい者雇用研修会 アンケート結果

1・授業参観についてのご感想・ご意見などあればお聞かせください。

【生徒の様子】

- ・生徒さんの学ぶ姿勢が感じられた。
- ・陶芸、簿記の授業を拝見した。生徒さんが、授業に前向きに積極的に取り組んでいるように感じ、好感が持てた。
- ・生徒さんの集中力が、参観者がいても変わらないところがすごいと思った。
- ・普段の生徒さんの姿が見られて良かった。
- ・皆さんの一生懸命作業に取り組む姿が見られた。(多数意見)
- ・先生の教える姿勢に毎回感心させられる。(多数意見)
- ・いつ参観しても、皆さんの真剣な姿勢に本当に心打たれる。
- ・とても頑張っていることが伝わる。
- ・生徒の礼儀正しきなどと拝見し、教育の大切さを感じた。
- ・いつも生徒さんの礼儀正しきに感心する。こちらが見習うことばかり。ありがとうございます。
- ・生徒さんのあいさつが気持ち良かった。
- ・生徒さんの接遇がしっかりできており、気持ちが良いです。
- ・黙々と取り組む姿に感心した。
- ・生徒さんの熱心に取り組む様子に感心した。(多数意見)
- ・子ども達が、社会参画に向けて真正面から体当たりしているところに敬意を表したい。

【授業について】

- ・授業（作業）を行う上でいろいろな工夫がされており、大変参考になった。
- ・授業、活動の場を直に見ることができ、どのような生徒が、どんな教育を受けているのか分かり理解度が深まった。
- ・それぞれができることを、先生が上手く引き出している事に感心した。
- ・細かい作業もありましたが、良くできていると感心した。個人的には陶芸の作品が素敵だと感じた。
- ・個々のレベルに応じて取り組む姿勢に力強さを感じた。
- ・障害にも様々な状態があることがわかった。
- ・人はいろいろな可能性を持っているので、パソコンや陶芸などを体験することで、持てる能力を引き出すことに繋がるような気がした。
- ・特別支援学校にて、実際どのような事をお子案っているのか目でみることで良かった。
- ・いろいろな作業（学習）風景が見られて参考になった。
- ・和紙の作品がとてもきれいで感動した。
- ・初めて特別支援学校の授業を見学させてもらった。一人ひとりに合った学習を提供している様子を見せていただき勉強になった。
- ・初めての見学。どのような事をどのようにやっているかを見ることができた。実際目にさせていただきました。ありがとうございます。
- ・特別支援学校の様子を見学するのは初めて。個人によって状況（できること）が、かなり異なると感じた。
- ・特別支援学校では、少人数制で様々なコースがあることを知った。

- ・生徒達への温かい配慮が随所で見ることができた。
- ・子ども達が生き生きと授業を受けており、実際の現場でしか分からないリアルを感じることができたと思う。子ども達は健やかに成長してもらいたいと思った。
- ・子ども達の個性を生かした教育をしており、取り組んでいる姿を見て勉強になった。
- ・普通校と違い、個人個人の状態によって対応が様々であると感じた。
- ・それぞれの作業班で素敵な作業製品が作られていた。
- ・先生と生徒が、一生懸命、授業に取り組む姿、生徒を飽きさせない工夫など大変参考になった。
- ・障害の程度に合わせた授業を行っていると感じた。
- ・先生方と共に楽しみながら授業に参加されている様子がとても良い雰囲気であった。
- ・台風で全ての生徒さんの授業が見られなくて残念。
- ・軽度から重度の授業参観もでき勉強させていただきありがとうございます。

【参観方法】

- ・もう少し時間をかけてゆっくり説明してほしい。
- ・時間を取って説明してほしい。
- ・取り組みについて知りたかった。
- ・どのような授業をしているか、説明してほしい。
- ・授業内容の説明があると、もう少し分かりやすいのではないかと。(授業の目的、何を作っている、どこで使われているなど)
- ・グループがあったので、先生に案内していただくと、よりわかりやすかった。
- ・自由参観ではあったが、先生の説明と共に見学できると良かった。
- ・当社については、重度の方の採用は厳しく、分教室の参観が見られなかったのは残念だった。
- ・昨年の見学方法が良かった。

【その他】

- ・いかに将来の就労・自立に繋げていくのか、生徒一人一人の興味関心と特性・能力をどう生かしていくか難しいと思いました。
- ・生徒自身に就労に向けての心構えをどう作っていくのか?と疑問を感じた。
- ・台風が予想される中、残ってくださった生徒さん、ありがとうございました。
- ・スクールカウンセラーの配置が少ないのは、先生方に十分な力があるからでしょうか?
- ・設備がすばらしかった。
- ・とても参考になった。
- ・次回は、中濃特別支援学校を参観したい。

2. 講演を聞かれて該当するものに○を付けてください。

参考になった (51名) 参考にならなかった (0人) どちらでもない (5名) 無回答 (1名)

【ご意見、ご感想】

- ・ご自身の就職時の実現(障がい者ゆえの不採用)を実体験として語られていた部分は、ぐっときた。
- ・ご自身の経歴のことで、わかりやすく話して頂き、とても参考になった。
障害児に関わる立場のものとして、やはり子どもたち自身になんのために働くのか自分の得意・苦手は何なのか、といった部分を意識してもらいたいような関わりが必要だと思った。

- ・いろいろな地域で、その人が生活したい地域で、学んで働いて生活できる団体や、企業が増えたらいいと思った。
 - ・1個人の力に頼らず、継続できる仕組み・組織づくりを目指す、いろいろな事業・組織につながる考え方ではないかと感じた。
 - ・不安をなくし、先を考えることの大切さを学んだ。
 - ・人としての可能性や考え方、生き方を改めて考える事ができた。
 - ・自ら起業して障がい者支援をされていることは素晴らしいと思う。ありがとうございました。
 - ・障がいを持った方が、平等に生活できることを目標に今後の仕事を行っていきたいと感じた。
 - ・就労の難しさがある中で、自分なりにどのような支援ができるか考えさせられる講演であった。
 - ・後半のパソコンの音声が聞き取りづらかった。
 - ・貴重なお話ありがとうございました。様々な人との出会いから会社を立ち上げ、幅広く事業を展開されておりました。
- なぜ自分が今の職についているのか、何を今後していきたいのかもっと自分に問い励みたいと話を聞きながら自分自身思った。
- ・一貫での事業展開がすごいと思いました。グループホーム設立というのは、出来る事ならしたい・・・という所で止まるが、実行されていて、すごいと思った。志や展望など参考になった。
 - ・実際に障がいをもたれた上での就職に対する考えや困難などリアルな現状が聞けて、大変参考になった。
-
- ・小学生の時に描かれた、うさぎの絵に母が喜ぶ。喜ばせることができるデザインの仕事がしたい。PCを使ったグラフィックを勉強され、スキルを身につけても就職できない現実・・・自分で会社を立ち上げよう。このエネルギー、パワーに感服した。
 - ・体にハンディがありながらも自分が何をしたいか、何が出来るかを考え、力に変えていく努力は本当にすごいと思った。
 - ・体のハンディがあっても、自分自身が何をしたいか、何が出来るかを考え、考えた中から答えをだし進めてこられた人生は強く、思いをもって仕事をしてこられたことは参考となった。人材育成教育に話して伝えていきたいと思う。
 - ・当事者という視点から、直面する課題について思いを話していただき参考になった。自分たちが抱えている課題に向けて解決する方法を考え取り組む姿勢に熱意を感じた。
 - ・パワーがすごい。地域での生活が出来るためには何が必要かを考えられ、素晴らしいと思った。人材を必要とする時代との事ですが、一般企業で障がいがある人も働きやすい働ける環境がもっと整うと良いと思う。
 - ・障がい者支援に役に立つ話があり、ありがとうございました。
 - ・障がいをもものともせず、自分が感じた困難さを解決するための行動力に感動した。
 - ・障がい者を支援する、こうしたパワーのある方がもっともっと増えるといいと思った。夢を叶えてほしい。
 - ・講師 肥田さんがパワフルであった。
 - ・パワーをもらうことが出来た。
 - ・良かった。
 - ・「声」って大切。自分自身を出せるパワーを感じた。
 - ・とてもパワフルでチャレンジャーの肥田さんのお話が聞く事ができて良かった。
 - ・色々な事に対して日々、何故？と とことん追求して考えて進んでいかれている肥田さんを見習っていきたい。

- ・生き方がすごい。
- ・もっと聞きたかった。次回の講演が楽しみ。
- ・障がい者の方が社長になるまでの話はよかった。
- ・生い立ちから今後の展望まで包み隠さずお話されたことで、今後の役割を担う一翼となる企業が多く出てくれば、障がい者雇用についてますます増えることを期待。
- ・今後の就労に関しての指針としていきたいと思った。
- ・障がいを持った方の活躍には感動しました。これからもぜひ活躍していただきたい。
- ・勇気が出る話を聞け、自分自身を見直すきっかけになりました。勉強になった。
- ・心に入ってくる講演であった。
- ・障害者の将来の不安を軽減したいという思いが伝わってきた。
- ・障害に関係なく、やれることを どんどんやっていく姿に圧倒された。
- ・ただの理想論ではなく、現実的にまた継続性をもって取り組まれていることに感動した。
- ・前回、肥田氏の講演を聞かせて頂いた時より、ずっとパワーアップされ大きく成長されており驚いた。私を知る 環境に目を向ける 私の課題 私の役割 とても心に響いた。
100年企業 10000人企業必ず実現を！
- ・非常に前向きな方で、自分も励まされた。
- ・障害をもちながらも、挫折も味わいながらも自分の道を、役割を発見された肥田様の体験をお聞きできて、非常に良い経験になった。
百年企業、1万人企業応援しています。ありがとうございました。
- ・障がいのある方の目線での将来の不安が伝わってきた。
- ・私自身も以前より感じていたことだか、障がい者雇用において企業と当事者の思いにはギャップがある。会社として未だ、障がい者雇用への労働環境が整っていないのが現状であるが、高齢化社会が進んでいくことを考えても、早急なテーマとして認識しなければならないと感じた。
- ・「障がいのある、なし」に関わらず活躍できる場をつくりたいというお話を伺い、障がいのある方のバリアフリーな社会をもっと目指していかなければいけないと思った。
- ▼ どういう事ができるのか、どこまでの仕事ができるかなどの事例も聞けるとよかった。
- ▼ 貴重な内容であったが、障がい者はどのように向き合っていくか具体的なことが、わからなかった。
- ▼ 課題がわかりにくかった。

3. 今後、講演会で聞いてみたいテーマなどありましたら、ご記入ください。

- ・「障がい者雇用の推進」の為のヒント（具体的事例など）
- ・実際、障害雇用をされている企業の方の話
- ・一般企業における障害者雇用の支援について
- ・精神障害者の就労取組事例
- ・障がい者を雇用している立場の方からの講演
- ・雇用者にとって良い事、悪い事
- ・障がい者を受け入れる側の苦勞、取組
- ・障がい者の方どうしのトラブル
- ・障害を持った方との接し方、事例
- ・どうしたら企業は障がい者を雇用するか
- ・障がい者を雇用したことによる課題とそれをどのように解決したか
- ・労働人口が減少する中、進むべき雇用環境

- ・利用者さんの就労経験（就労経験2～3年の方）
- ・特支の先生方の取り組み
- ・中小企業の代表者として、障がい者雇用に対し大切にしていること、独自の取り組み
- ・成功事例や失敗事例等
- ・何でも勉強になるのでよい

4. ご意見・ご感想等

- ・障がいをテーマにした研修会でありましたが、力強い志の大切さについて再確認する良い機会となった。ありがとうございました。
 - ・色々、学ばせていただいた。ありがとうございました。
 - ・障がい者の方が実際に社会に出て行動を起こすことによって、沢山の方が理解、賛同し、世の中を変えていくことができると思った。
 - ・障がいがあっても力強く、イキイキと仕事をしてこられていることは、誰でも成功できるチャンスがあることを身をもって教えていただいた。
 - ・本当に力強いお話をありがとうございました。よい研修会に参加でき、良かった。
 - ・スタッフの皆様、関特別支援学校の皆様、本日はありがとうございました。台風接近による臨機応変な対応、感謝します。
 - ・学校の先生方との懇談会もしてほしい。
- ▼スライド上映については、音声聞き取れなかった。